

令和6年度 学校評価アンケート（生徒・教師・保護者）の結果

4段階評価【 4：期待以上 3：ほぼ期待通り 2：やや期待を下回る 1：改善を要する 】

評価目標 方策・手立て			生徒の評価項目	4段階 の平均	教師の評価項目	4段階 の平均	保護者の評価項目	4段階 の平均	学校考察	学校運営協議会より	
										評価	コメント
挑戦	で出将 きし来 る、を 生そ見 徒の据 の実え 育現、 成に学 向ぶ け機 て会 挑を 戦自 す分 るで こ見 とつ のけ	1 ICT機器の効果的活用や魅力ある学習課題の提示 2 ねらいとまとめの整合性のある授業展開 3 目的が自覚できる学校行事や学年教育活動の実施	①真剣に授業に臨み、授業内容が理解できるように努力している。	3. 31	①子どもの学力の定着・向上のために工夫した授業を行っている。	3. 06	①学校は、子どもの学力の定着・向上のために工夫した学習指導を行っている。	2. 94	○ICT機器を活用した学習が増えており、生徒の意欲向上につながっている。 ○学校行事や生徒会活動への評価が高い。綾中学校の強みとして、取組の質をさらに上げていき、外部への発信も欠かさず行いたい。	2.9	別紙参照
			②授業では、学習課題(めあて)が提示されている。	3. 61	②授業では、学習課題(めあて)を提示している。	3. 69			●生徒が真剣に取り組めるような授業ができているが、工夫した授業という点では教師・保護者の評価が低くなっている。研修や教材研究の時間を確保することで自信をもって授業ができる体制をつくりたい。	3.1	
			③ICT機器(タブレットや電子黒板等)を使った学習は、分かりやすい。	3. 22	③ICT機器(タブレット、電子黒板等)の活用により、分かりやすい授業を実施している。	3. 38	②学校は、ICT機器(タブレット、電子黒板等)の活用により、分かりやすい授業の実施や子どもの学びの意欲の向上に取り組んでいる。	2. 96	●家庭学習の習慣が身に付く意識づけを強化していく必要がある。	3.3	
			④ICT機器(タブレットや電子黒板等)を使った学習は、意欲の向上につながる。	3. 15	④ICT機器(タブレット、電子黒板等)の活用により、子どもの学びの意欲の向上に取り組んでいる。	3. 00		2. 45	●タブレットをただ持ち帰るのではなく、家庭学習等につながるよう、教師が手立てを考える必要がある。	2.9	
			⑤課題や自学に毎日取り組み、期限を守り提出している。	3. 21	⑤家庭学習の習慣が身に付くような指導(課題や意識付け等)を行っている。	2. 94	③お子さんは、家庭学習の習慣ができている。	2. 53		2.8	
			⑥タブレットを用いて、家庭学習に取り組んでいる。	2. 29	⑥タブレットによる家庭学習課題を与えている。	2. 20	④お子さんは、タブレットを用いて家庭学習に取り組んでいる。				
			⑦学校行事や生徒会活動(委員会活動)を通して、充実感を感じている。	3. 11	⑦学校行事や生徒会活動(委員会活動)に主体的に取り組めるような指導を工夫している。	3. 25	⑤学校は、学校行事や生徒会活動の活性化に努めている。	3. 37			
自律	の断周自 でしり分 きてへの る責の考 生任配え 徒の慮を のあを明 育る怠確 成行らに 動ずも を、ち と自な る分が こでら と判も	1 時と場所と場面に応じた挨拶、服装、言動の実践化 2 生徒の自己決定を促し、自己肯定感を育む場の設定 3 メディアコントロールを意識した健康生活の充実	⑧気持ちのよいあいさつや返事をしている。	3. 18	⑧気持ちのよいあいさつや返事ができるよう指導している。	3. 44	⑥お子さんは、気持ちのよいあいさつや返事ができている。	3. 05	○学校全体として大きな乱れはなく、学校生活や授業に落ち着いて取り組むことができている。	3.1	別紙参照
			⑨友達と、仲良く学校生活を送っている。	3. 70	⑨友達を思いやる言動が心がけるよう指導している。	3. 69	⑦お子さんは、仲良く学校生活を送っている。	3. 31	○学校生活や人間関係については満足度が高い。引き続き、教育活動全体を通して、道徳心を育てていきたい。	2.9	
			⑩学校のきまりを守り、落ち着いた学校生活を送っている。	3. 57	⑩生徒の相談や悩みに寄り添い、誠実に生徒に接している。	3. 63	⑧お子さんは、社会のルールやマナーを守って生活できている。	3. 37	●挨拶については、学校の課題として上がることが多い。挨拶の意義について考える機会を与えたり、地域との連携を図ったりして対策をしていきたい。	2.9	
			⑪規則正しい生活を送っている。	3. 30	⑪規則正しい生活ができるよう指導している。	3. 56	⑨お子さんは、規則正しい生活ができている。	3. 06	●SNSやICT機器の活用については、大人と子どもで認識の差が大きい。便利な反面危険なものであることを定期的に子ども達へ指導していきたい。	4.0	
			⑫充実した学校生活を送っている。	3. 45	⑫毎日の仕事に充実感を感じている。 ⑬働き方改革を実践して、仕事に取り組んでいる。	3. 44 3. 00	⑩お子さんは、充実した学校生活を送っている。	3. 27		3.3	
			⑬SNSやICT機器を正しく活用している。	3. 60	⑭SNSやICT機器を正しく活用できるように指導している。	3. 31	⑪お子さんは、SNSやICT機器を正しく活用している。	3. 01		3.7	
貢献	をちふ 通、る して地さ 域と の自や綾 で分社へ きる自会 る身に誇 生徒を貢 の成献と 育成長す のさる着 育せを 成とも	1 てるはの時間(総合的な学習)の充実 2 各種ボランティア活動等への積極的参加 3 地域や家庭、関係諸機関等と連携した教育活動の推進	⑭総合的な学習の時間の学習活動は充実している。	3. 42	⑮総合的な学習の時間を計画的に実施している。	3. 44			○綾町は、教育資源が豊富にあり、地域の方々も非常に協力的なため、総合的な学習の時間を充実させることができている。	2.8	別紙参照
			⑮ボランティア活動へ積極的に参加している。	2. 88	⑯家庭や地域と連携して教育活動を行っている。	3. 13	⑫学校は、家庭や地域と連携して教育活動を行っている。	3. 22	○ボランティア活動には多くの生徒が参加することができている。 ●子ども会や町行事への参加についても、生徒が参加しやすい環境作りや、魅力発信を通して促していきたい。		
			⑯学校生活の中で、地域とのつながりを感じる場面がある。	3. 13							